

REC TWINPEAK SERIES

プレミアム太陽電池モジュール 品質の高さに裏付けられた確かな性能と出力

革新的デザインを採用し、高いモジュール変換効率と出力を誇る 太陽電池モジュール、それがREC TwinPeakシリーズです。

- ・ 発電量の増加に寄与する高出力
- ・ 遮光時の性能向上による高い発電量
- ・ 受光量を高めるための先端技術
- ・ 確立されたヨーロッパブランドとしての確かな信頼性











8 BOSコストの Jー 低減に貢献

REC TWINPEAK SERIES

多結晶モジュールの新たなスタンダード

REC TwinPeakシリーズの太陽電池モジュールは、独自 の革新的な技術と画期的なレイアウトを採用し、高い変 換効率と出力を実現しました。

レーザーカットされた120枚の多結晶シリコンセルで構 成されるREC TwinPeakシリーズには、4つの技術が結 集されています。これにより、モジュール1枚当たり12W を超える出力増加と、最大17%にも至るトップクラスの 変換効率を実現しました。 REC TwinPeakシリーズは多 結晶太陽電池モジュールの新たなスタンダードです。

限られたスペースで最大量の発電を実現

REC TwinPeakシリーズの太陽電池モジュールには下 記の先端技術が採用されており、その単位面積当たりの 発電量は標準型60セルモジュールを凌ぎます。屋根上 のようにスペースが限られた場所でも、発電容量を増加 させスペースを最大限に活用することができます。



影になった場所に標準型モジュールを設置すると

REC TwinPeakシリーズの大きな利点の1つとして、標準型 モジュールと比較し、一部が影になっても高い発電量を維 持できる点が挙げられます。この能力により、モジュールを 設置してから時間を追うごとに発電量の差は広がります。 標準型モジュールの場合、一部が影になると少なくとも1ス

トリング分、すなわち発電量の1/3が失われることになりま す。モジュール短辺を横切るように日照が遮られた場合に は、モジュールの発電は完全にストップしてしまいます。





標準型モジュールでは、1ストリン ールの発電 量の1/3が失われます。

電を継続します。

REC TwinPeakモジュールは、対となる2つのセクショ ンで構成されています。各セクションはそれぞれ独立 して発電しますが、電力はモジュールから出力される 際に統合されます。この構造により、モジュールへの日 射量が減少した時でも遮光されていないセクションで 発電を継続することができるため、全体的な発電量の 向上と導入による収益性の増加につながります。

設置時間とシステムコストの低減

単位面積当たりの出力増加により、REC TwinPeak モジュールは少ない枚数で従来品と同水準の発電容 量を達成することができます。このため、設置にかかる 時間を短縮し、固定金具や架台などの部材数を削減す ることができ、総合的なコスト削減につながります。

高い発電量と低コストによるエネルギーコストの削 減と償却期間の短縮

REC TwinPeakシリーズは、IEC 61215、IEC 61730、 UL 1703の認証を取得しています。この他にも、 塩水噴霧耐食性およびアンモニア腐食耐性、PID耐性、 発火耐性の認証を取得しており、製品保証は10年、 出力保証は25年となっています。

